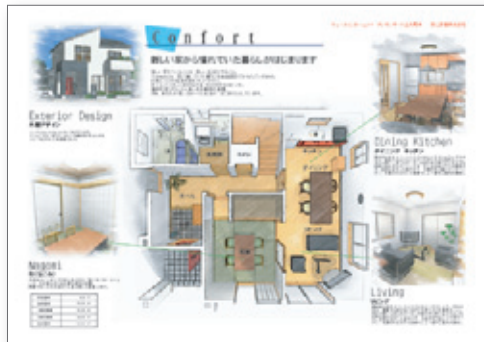


1. レタッチ

画像をボタンひとつでイラスト、手書き調などに。シャープなイメージのCG画像をやさしく、温もりのある画像に変換します。



2. ラジオシティCG

ラジオシティエンジン搭載により、テクスチャ、反射、陰影などのリアルな表現で説得力のあるプレゼンが可能です。



■ 基本商品の概要

Standard／スタンダード

Professionalから設計CAD部分を除いた商品です。斜線チェック、構造チェック、採光チェックは間取に関連するため残しますが、構造チェックレイヤーでの金物自動配置機能は含まれません。平面、率面、断面以外の設計図書出力（2D-DXF形式）はできません。

Professional／プロフェッショナル

オールインバージョンであり、プレゼン+設計CADの位置付けです。構造チェックレイヤーで金物自動配置機能（告示1460号またはN値計算）が追加されるほか、設計図書出力メニューで確認申請で必要となる各種図面や根拠図などが自動生成され、図面レイアウト機能を用いて印刷やDXF出力が可能です。

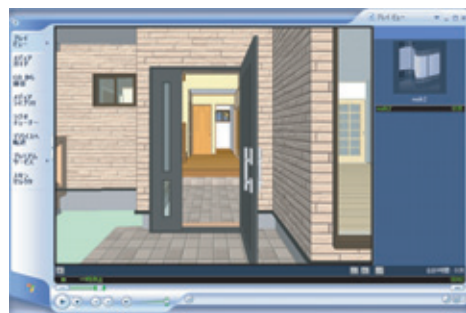
3. プレゼンボード作成

提案用のプレゼンボードもテンプレートを選んで自動配置。物件入力から印刷までスピーディーに行います。テンプレートはオリジナルで作成、登録できます。



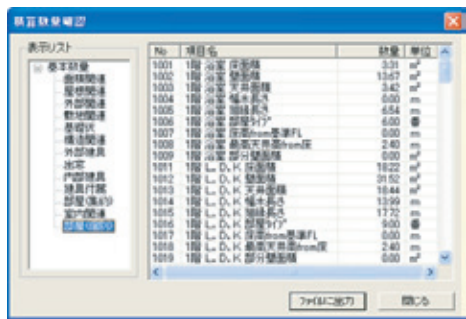
4. 動画作成

ウォークスルーで作成したアニメーションをAVI形式で作成。



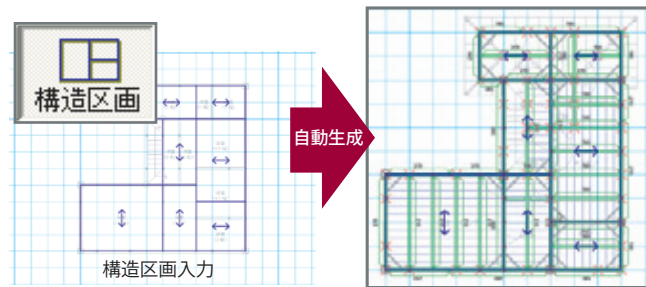
5. 積算数量（出力）

延床面積、床・壁・天井面積など細かな積算数量をリアルタイムで算出、CSV形式で出力できます。



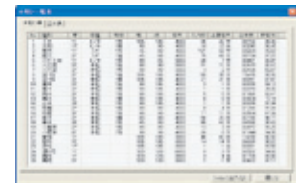
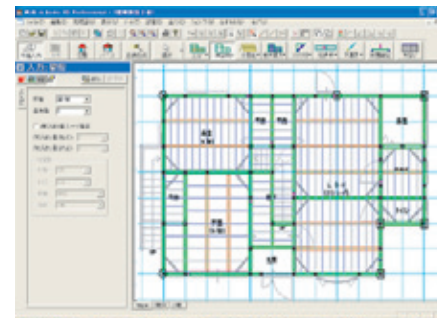
11. 伏図自動生成用に「構造区画」入力を追加

「構造区画」の概念を導入し、これを入力した場合、伏図自動生成の精度を上げることが出来るようになりました。「構造区画」は「火打区画」の別名ですが、これを用いることにより、設計者の意図をほぼ忠実に再現した材の配置が行えるようになるほか、記掛けなども解消されるようになります。

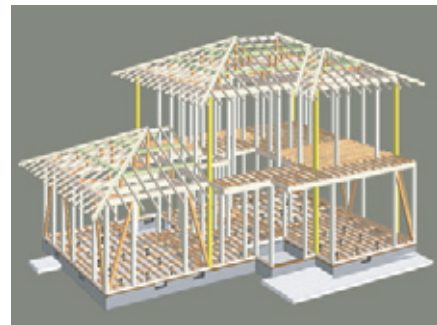


10. 木造軸組伏図

木造軸組伏図を入力することが可能となります。羽柄材やボルト、金物を除く主要横架材の入力や自動生成が可能になり、木拾い表も得られます。伏図はパース表示も可能。パース上から梁や柱の確認や変更・修正もできます。



（木拾い表はCSV出力可能）



不適切な梁や筋違は色を変えてエラー表示し、パース上で梁や筋かいの変更・修正ができます。

6. 平面表現の強化

1) 文字
平面表示のフォントや文字の大きさが指定できるようになりました。

2) 拡張目地対応
平面図にもパース同様、素材データを貼り付けることができるようになりました。

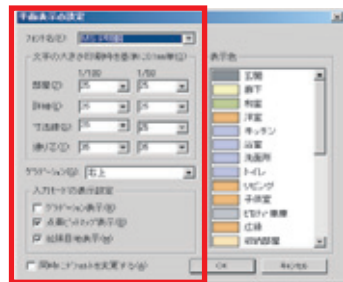
3) 点景の表現および透過設定
点景の平面表現が、任意の画像データで表現できるようになりました。（「PNG画像」では透過度の設定も可能です。）

4) グラデーション表現
部屋領域に4種類のグラデーション表現ができるようになりました。

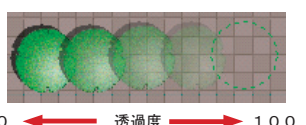
7. その他追加機能

1) 塀の弧入力対応
弧の分割を使用せずに、Rの塀を入力できるようになりました。

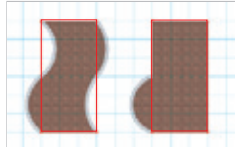
2) 塀や弧によるアプローチのR変形対応
赤い矩形が、アプローチの入力領域。塀のR形状で変形します。S字のアプローチの入力に便利です。



（平面表示の設定）



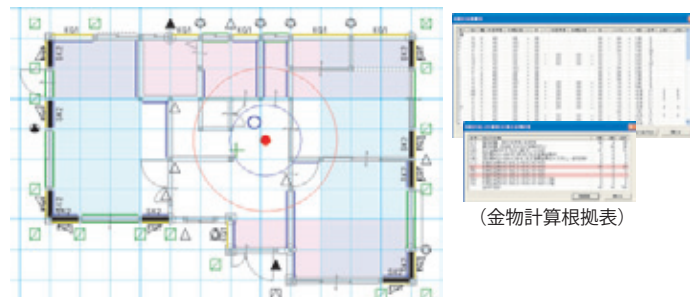
（グラデーション（平面拡張目地））



（アプローチのR変形）

12. 耐力壁／金物自動配置

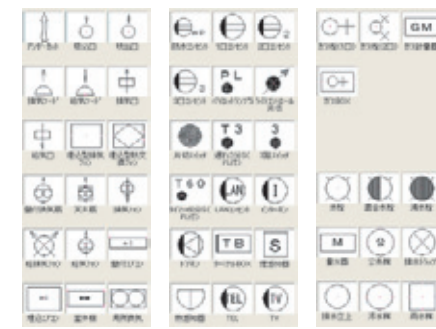
耐力壁、N値または告示1460号での金物を自動配置。自動配置の根拠表はCSV形式にて出力可能です。



（金物計算根拠表）

13. 設備図

電気、ガス、給排水、換気の設備図の入力が可能です。



3) 花壇のスプライン表現

赤い矩形が、花壇の入力領域。塀や下書き線以外の部分をR形状で表現します。

4) インテリア・エクステリアエッジ表現の追加
線画表示の際、インテリア・エクステリアの輪郭線表示ができるようになりました。



（花壇のスプライン）

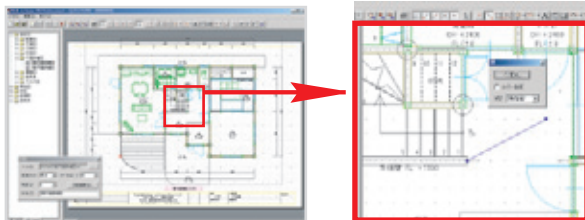
8. 日影シミュレーション

地名、日時から正確な日影シミュレーションを行います。一日の太陽の動きをアニメーション表示、隣家を建て、それらから受ける影の影響の確認も可能です。



9. 設計図書図面の編集機能の追加

設計図書に線・文字・寸法線の追加や削除など図面編集の出来る機能が追加されました。ほかのCADデータに変換しなくても図面の簡単な加筆修正が行えます。



（プロフェッショナルのみの追加機能）

14. 設計図書出力

設計図書出力はVer.5以降、新たに展開図・建具表・天井伏図・給排水／ガス設備図・電気設備図・換気設備図・各階床伏図・平面詳細図が加わりました。

